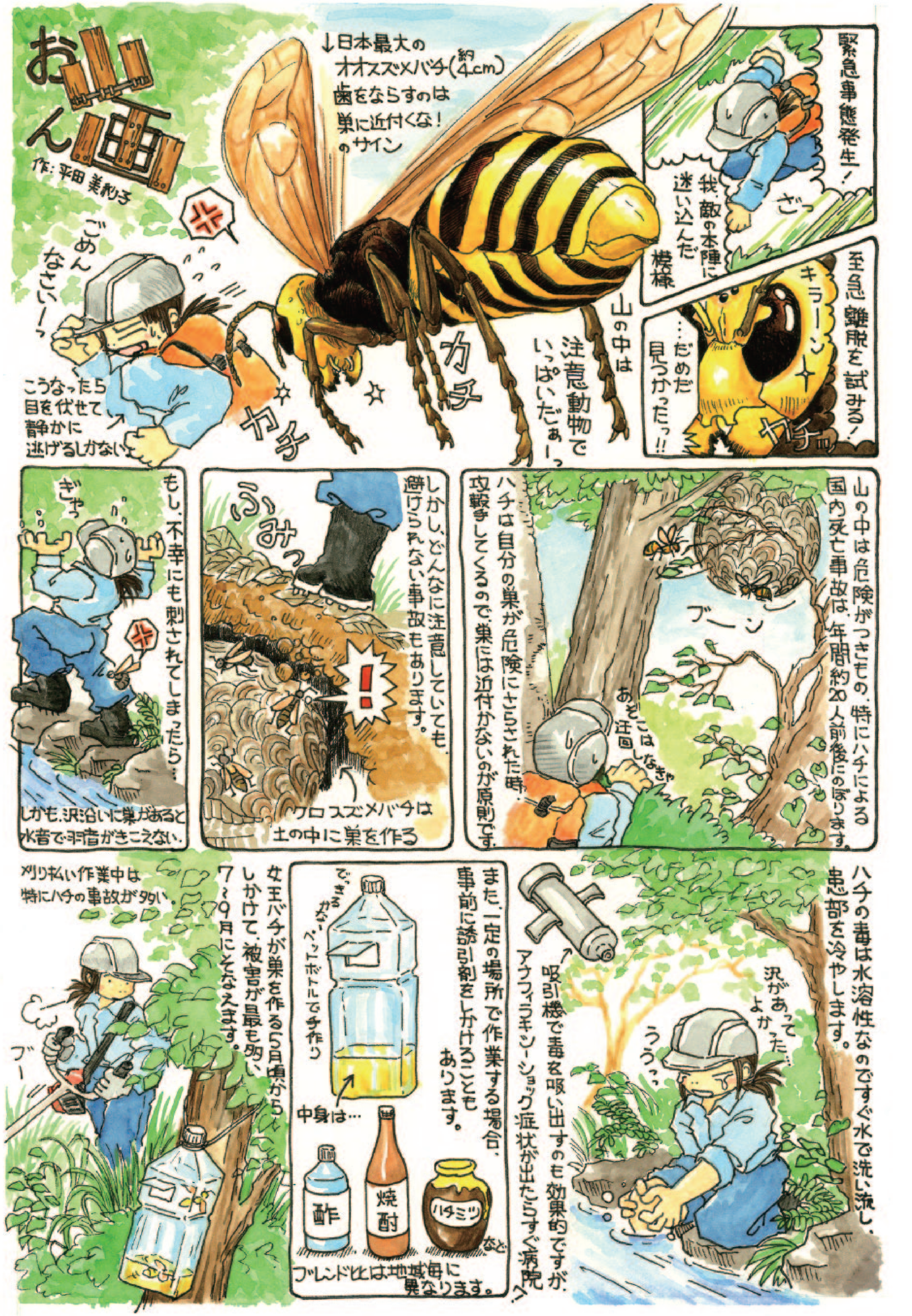
お山ん画

作：平田美紀子



緊急事態発生！

我、敵の本陣に迷い込んだ模様

至急離脱を試みる！

山の中は注意動物でいっぱいだぁーっ

↓日本最大のオオスズメバチ（約4cm）歯をならすのは巣に近付くな！のサイン

こうなったら目を伏せて静かに逃げるしかない

山の中は危険がつきもの。特にハチによる国内死亡事故は、年間約20人前後にのぼります。

ハチは自分の巣が危険にさらされた時、攻撃してくるので、巣には近付かないのが原則です。

しかし、どんなに注意していても避けられない事故もあります。

クロスズメバチは土の中に巣を作る

もし、不幸にも刺されてしまったら…

しかも、沢沿いに巣があると水音で羽音がきこえない。

ハチの毒は水溶性なのですぐ水で洗い流し、患部を冷やします。

吸引機で毒を吸い出すのも効果的ですが、アナフィラキシーショック症状が出たらすぐ病院へ！

また、一定の場所で作業する場合、事前に誘引剤をしかけることもあります。

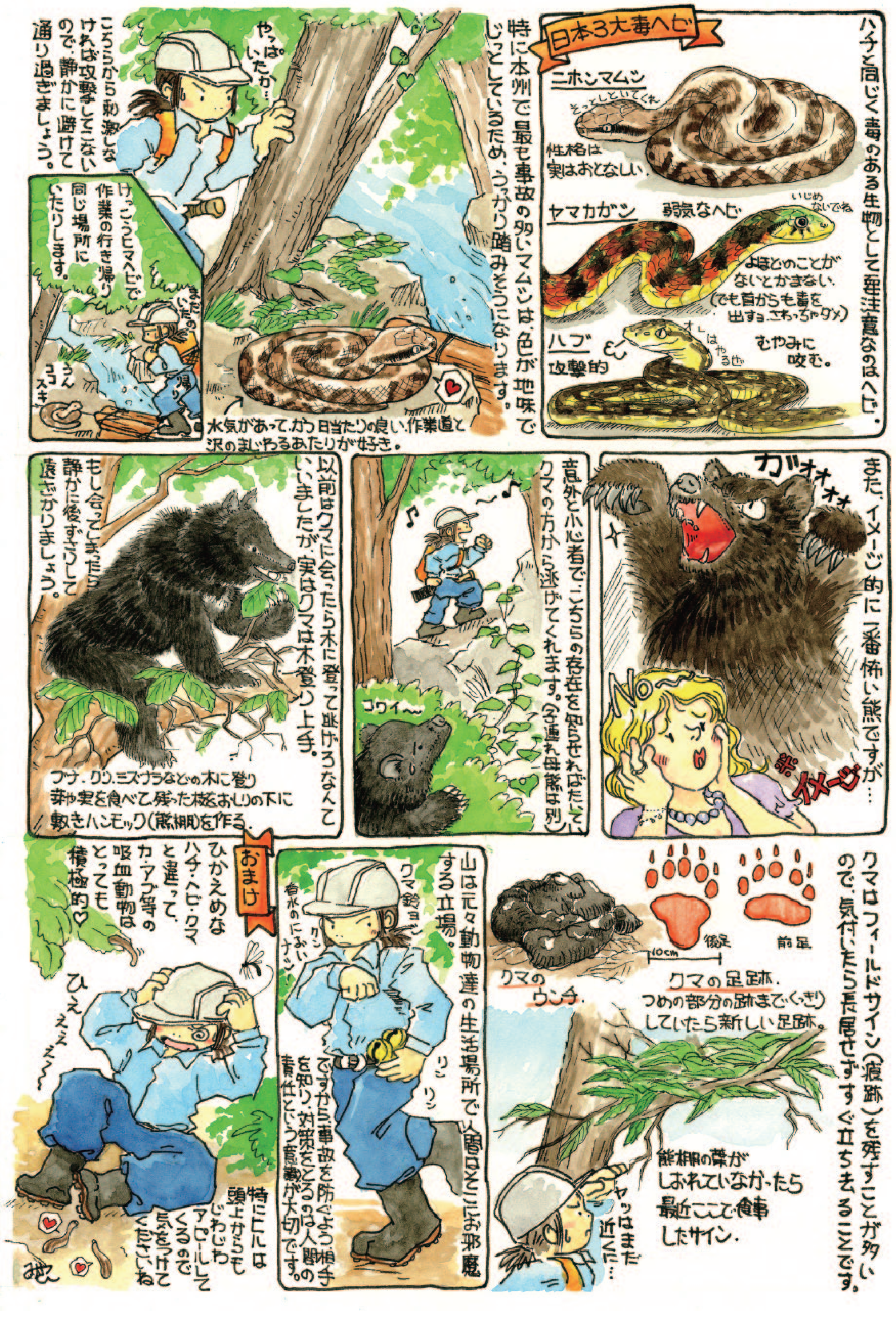
中身は…

ブレンド比は地域毎に異なります。

女王バチが巣を作る5月頃からしかけて、被害が最も多い7～9月にそなえます。

刈り払い作業中は特にハチの事故が多い。

ざっ
キラーン
…だめだ見つかったっ!!
カチ
カチ
カチ
ごめんなさい～っ
ブーン
あそこは迂回しなきゃ
ふみっ
！
ぎゃっ
沢があってよかった…
うぅっ
できるかな～
ペットボトルで手作り
酢
焼酎
ハチミツ
など
ブー



ハチと同じく毒のある生物として要注意なのはヘビ。

日本3大毒ヘビ

ニホンマムシ 性格は実はおとなしい。

ヤマカガシ 弱気なヘビ よほどのことがないとかまない。（でも首からも毒を出すよ。さわっちゃダメ）

ハブ 攻撃的 むやみに咬む。

特に本州で最も事故の多いマムシは、色が地味でじっとしているため、うっかり踏みそうになります。

水気があって、かつ日当たりの良い、作業道と沢のまじわるあたりが好き。

こちらから刺激しなければ攻撃してこないので、静かに避けて通り過ぎましょう。

けっこうヒマヘビで作業の行き帰り同じ場所にいたりします。

また、イメージ的に一番怖い熊ですが…

意外と小心者で、こちらの存在を知らせればたいてい、クマの方から逃げてくれます。（子連れ母熊は別）

以前はクマに会ったら木に登って逃げろなんていいましたが、実はクマは木登り上手。

もし会ってしまったら静かに後ずさりして遠ざかりましょう。

ブナ・クリ・ミズナラなどの木に登り芽や実を食べて残った枝をおしりの下に敷きハンモック（熊棚）を作る。

クマはフィールドサイン（痕跡）を残すことが多いので、気付いたら長居せずすぐ立ち去ることです。

クマの足跡。つめの部分の跡までくっきりしていたら新しい足跡。

クマのウンチ。

熊棚の葉がしおれていなかったら最近ここで食事したサイン。

山は元々動物達の生活場所で人間はそこにお邪魔する立場。

ですから、事故を防ぐよう相手を知り、対策をとるのは人間の責任という意識が大切です。

おまけ

ひかえめなハチ・ヘビ・クマと違って、カ・アブ等の吸血動物はとっても積極的♡

特にヒルは頭上からもじわじわアピールしてくるので気をつけてくださいね

そっとしといてくれ
いじめないでね
オレはやるぜ
やっぱいたか…
まだいたの
帰り
うん ココスキ
ガオオオォ
No～
※イメージ
コワイ～
後足
前足
10cm
ヤツはまだ近くに…
クマ鈴ヨシ
クン
香水のにおいナシ！
リン
リン
ひえぇえぇぇ～
みよん